



あかまつ

令和4年度

第55号

令和5年1月18日

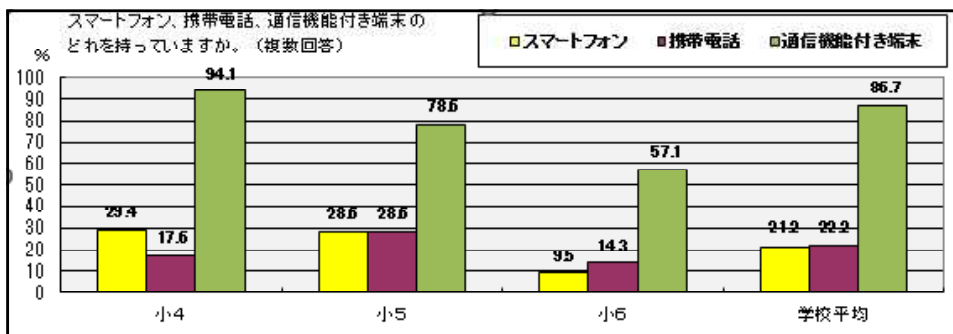
《学校教育目標》 夢に向かって 本気で チャレンジ! 笑顔の花さく 南っ子

携帯電話等、インターネット利用実態調査から

県教育委員会が毎年行っている「携帯電話等、インターネット利用実態調査」の県の結果概要のうち2つについて、本校でも心配な面がありますので、お知らせしたいと思います。調査は7月に全県の小学校4年生から中学校3年生までを対象に行われたものです。

- 1 各学年の在籍児童生徒数に占めるスマートフォン所持率の伸びは、中1が前年度比+9.2ポイントで最も高く、次に小学校の各学年が続いており、スマートフォンを持つ児童の低年齢化が進んできている。

全国的にネットでのいじめ件数は増加しております。また、ゲーム依存、ネット依存、スマホ依存という言葉もよくニュースで聞かれます。スマホは便利なものですが、成績が下がったり、昼夜逆転の生活になってしまったり、ゲーム課金による高額請求という事態になったりしてから、「買い与えなければよかった」とならないよう、どうかよろしく願いいたします。「お年玉で」や「中学生になったら」という話も聞かれますが、お子さんにスマートフォンをもたせる場合は、「他の子が持っているから」という理由ではなく、その必要性についてよく話し合ってくださいと思います。



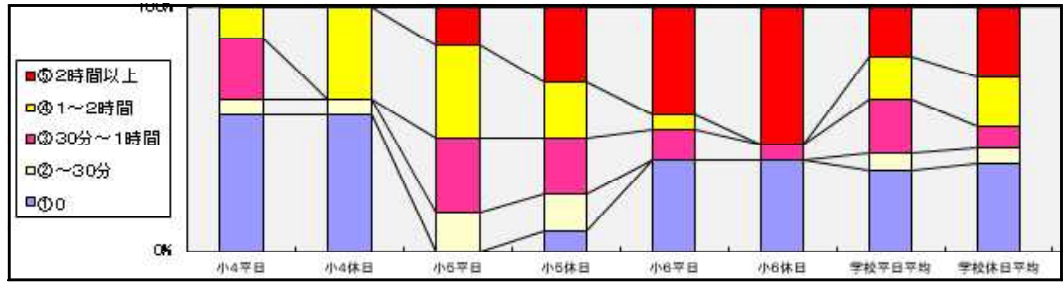
また、フィルタリング利用率が若干下がっているという結果も出ています。これは、小学生ではスマートフォンを新規購入することは少なく、保護者から譲り受けて使用するためと推測されるようです。その場合、有害サイトの閲覧が可能となりトラブルに巻き込まれる可能性が増えると言われております。今一度、お子さんが閲覧やダウンロードしているものについての把握をお願いするとともに、フィルタリングソフトのご活用をお願いいたします。

- 2 平日に中学生の約2割が、休日には約4割が動画やウェブサイトを2時間以上視聴している。

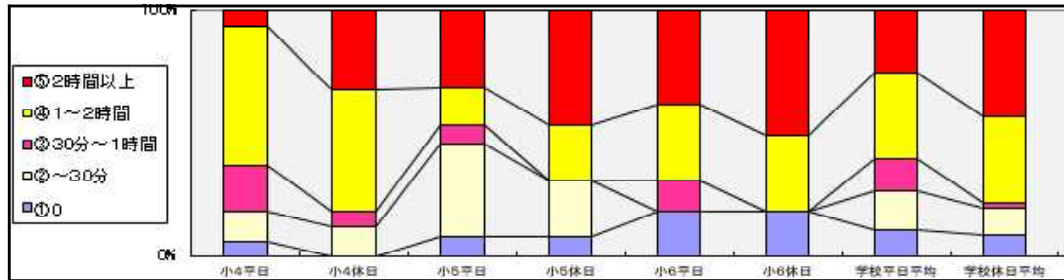
県教育委員会の分析では中学生の使用について危惧している記載がありましたが、本校でも心配な数値が出ております。裏面の一つ目のグラフは「動画の閲覧」、二つ目のグラフは「オンラインの漫画やゲーム」です。南小でも平日は17%、休日は25%の子が2時間以上動画を閲覧しています。また、オンラインの漫画やゲームに関しては、平日は21%、休日は36%の子が、ずっと画面を見ながら（ブルーライトを浴びながら）ゲーム等でやりとりをしております。12月の情報モラル教室では、ネット利用の【時刻や時間】を決めるだけでなく、【使う場所】を決めることが大事だという話がありました。トラブルを防ぐためにも、子どものやりたい放題とならないよう、【時刻や時間】【使う場所】等のルールを家庭内で決めていただき、実行させるようお願いいたします。トラブルや被害の未然防止のためにも、よろしくお願いいたします。また、トラブルや被害に遭ったという場合は、すぐにご相談いただければ、実態に合わせた

指導をいたしますので、どうかご連絡をお願いいたします。

《 動画の閲覧 》



《 オンラインの漫画やゲーム 》



今、世の中はネット社会となり、この仕組みを上手に利用できれば、便利で豊かな生活が実現できます。ネットを上手に賢く利用できるようになってほしいと思います。どうか、調査結果を基に、お子さんのメディア環境を確認していただき、適切な環境を整えてあげてください。また、学校で行った情報モラル教室では、【オンラインゲーム等で知り合った人と会ってしまう怖さ】について講師の方から話がありました。このことについても、ご確認をお願いいたします。

スキー学習・スキー教室の予定とお願いについて

- 今後のスキー学習・スキー教室の予定は
- 1月19日(木) 5・6年スキー学習(半日)
 - 1月24日(火) 3・4年スキー学習(半日)
 - 1月26日(木) 5・6年スキー教室(一日)
 - 2月 3日(金) 3・4年スキー教室(一日)
 - 2月 7日(火) 1・2年スキー教室(一日)



となっております。運搬(全学年)や長靴隊(主に下学年)、それからグループの指導(全学年)にご協力いただける皆様、どうかよろしくをお願いいたします。

全校に共通することとしてお願いがあります。飴やチョコなど栄養補給のものを【スキー教室】のときに【学校で用意】いたしますので、申し訳ありませんが保護者の皆様からの差し入れは遠慮させていただきます。子どもたちの不公平感をなくすためですのでどうかご理解ください。飲み物も各自の水筒に用意させることとしたいと思います。よろしくお願いいたします。

おめでとう!

令和4年度 第59回大曲仙北児童生徒新年書初め展
 《硬筆の部》
 金賞 1年

(敬称略)

銀賞 2年
 1年
 2年

《半紙の部》
 金賞 6年
 銀賞 5年
 銅賞 5年

